

## 日本磁気科学会磁場発生分科会／東北大学金属材料研究所強磁場センター 合同研究会

日本磁気科学会と東北大学金属材料研究所強磁場センターの合同研究会を、下記の要領で開催します。  
磁気科学の進展に伴って、より強い磁場が求められています。超伝導マグネットの強磁場化に際して、次世代の高温超伝導線材の必要性が高まっています。そこで、高温超伝導マグネット技術の現状に関して講演していただきます。講師には若手研究者に依頼しましたので、活発な議論を期待しています。

日程：2011年10月27日(木)、28日(金)

場所：東北大学金属材料研究所 本多記念館3階 視聴覚室

テーマ：高温超伝導マグネット応用技術に関する若手研究会 (安定性・機械特性・コイル化など)

10月27日(木)

13:30-40 開会の挨拶 渡辺和雄(磁場発生分科会長、東北大学)

13:40-14:20 「室温空間に設置したピックアップコイル群を用いる高温超伝導コイルの非接触型異常測定法」川越明史(鹿児島大学)

14:20-15:00 「YBCO コイルの安定性とクエンチ検出・保護」植田浩史(大阪大学)

15:00-15:40 「銀シースBi2223線材とYBCO薄膜線材の熱伝導率」内藤智之(岩手大学)

15:40-16:00 休憩

16:00-16:40 「Influence of HTS tape magnetization on field quality of magnet」Quan Li(京都大学)

16:40-17:20 「Y系線材内の遮蔽電流分布がもたらすコイル発生磁場への影響」宮副照久(東京大学)

17:20-18:00 「高温超伝導コイルの超伝導特性に対する機械特性の影響」小黒英俊(東北大学)

18:30- 懇親会

10月28日(金)

9:00-9:40 「高温超伝導マグネット応用に向けた線材特性評価・電磁特性解析・コイル設計技術」東川甲平(九州大学)

9:40-10:20 「高温超伝導コイルにおける多重テープ導体の編流抑制技術」宮城大輔(東北大学)

10:20-10:40 休憩

10:40-11:20 「リットリウム系高温超伝導マグネット技術の課題 ～ 特性劣化・クエンチ保護・遮蔽電流の観点から」柳澤吉紀(千葉大学)

11:20-12:00 ディスカッション及び閉会の挨拶 淡路智(東北大学)

参加費：無料 (参加者の人数把握のため、参加希望の方は電子メールで小黒(h-oguro@imr.tohoku.ac.jp)まで連絡をお願いします。)

申込み・問い合わせ先：東北大学金属材料研究所強磁場超伝導材料研究センター 小黒英俊

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1

TEL 022-215-2155, FAX 022-215-2149, E-mail : h-oguro@imr.tohoku.ac.jp